## 慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院法務研究科
Publication	2005
year	
Jtitle	慶應法学 (Keio law journal). No.2 (2005. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA1203413X-20050315002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 目 次

前	
両罰規定解釈論と法人刑事責任論の近時の展開に関する批判的一考察(1)	
	1
独占的契約交渉権の実効性と限界島 田 真 琴 2	23
間接代理(問屋)をめぐる責任財産及び直接訴権(2・完) 民事法の総合的考察平 野 裕 之 6	<b>3</b> 7
慶應EU研究会 論説	
欧州近隣諸国政策とは何か蓮 見 雄14	11
翻訳	
フランス法における保証人に対する情報提供 近時の状況及び将来の改革の展望ピェール・クロック…18 平野裕之/訳	39
慶應EU研究会 政策文書の紹介と解説	
EU安全保障戦略 林 正 英23	37
2004年12月欧州理事会の概要と評価馬 場 隆 治25	59
<b>記 事</b> 2004年度後期慶應法科懇話会	'5
編集規約27	7
慶應義塾大学大学院法務研究科専任教員一覧27	'9
編集後記	30